

<第一話> お金ってなに? の続き



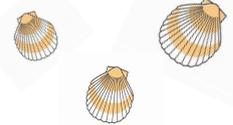
「お金ができる前は、物々交換と言って、海でとれた魚や貝などと畑で作った野菜と交換したり、道具を作って肉と交換したり、欲しいものを手に入れるために相手が欲しがるものと交換していたんだニャ。」



「そのうち、運んだり日にちがたって腐ってしまったりで物々交換では不便を感じるようになって、品物の代わりに貝を使うようになったそうだニャ〜」

「肉なら貝を何枚とか、野菜なら何枚というように決めていたのかもしれないニャ」

「ふたりもこれから漢字をたくさん習うけど、漢字に貝の付く字があるよね。」



1年生で「貝」、2年生で「買」、3年生で「員」、4年生「貯」、「貨」、「費」、5年生「財」、「貿」、「貸」、6年生で「賃」「貴」など習うけど貝の付く漢字の意味はみんなお金に関係しているという事がわかるニャ〜。」

「今のお金ってコインや紙幣になっているよね。」

「そうだニャ。江戸時代は(金きん)や(銀ぎん)をお金として扱って流通させていたニャ。世界でも希少性のある(金きん)をお金として扱う時代もあったニャ。」

「現代は世界で各国がコインと紙幣のお金を作っているいろいろなものが買えるようになったニャ。」

それだけではなくて、これからはクレジットカードや電子マネーなどが出てきてコインや紙幣を持っていなくても買い物ができるようになってきたニャ。」

「お金の形は時代によって変わってきているんだね〜。」
「でも、値段は誰が決めているのかしら? 」

「んニャ、次回は「価格と価値」ということでしらべてみるだニャ〜、楽しみにしてニャ〜〜!!」

頭の体操・お金のクイズ



①最近キャッシュレス決済が進み「1円玉」をあまり見かけなくなりました。消費税導入のころは年に20億枚以上製造されていたのが、50万枚に減っているそうです。さて、1円玉の直径は何mmあるでしょうか?

- ① 10mm ② 15mm ③ 20mm

②日本銀行は1885年から現在まで53種類の紙幣を発行しています。殆ど見かけない古いお札でも現在も使えるものがあります。今も使われている紙幣を含めて何種類の紙幣が使えるでしょうか?

- ① 9種類 ② 17種類 ③ 22種類



③2022年11月に新500円硬貨が発行されました。硬貨はどちらが表か裏か?という法律はないということですが、造幣局は便宜上、年号が入っているほうが「うら」として入っているようです。さて、500円硬貨の「500」という数字は裏表でいくつあるでしょうか? ① 2つ ② 3つ ③ 4つ



出典：2021年10月30日付「日経プラス1」より